

2006年度事業報告

2007年5月26日

未来バンク事業組合事務局

1. 組織

未来バンク事業組合は、民法667条に基づく組合として1994年4月5日に設立しました。2007年3月31日現在において、組合員は437人、出資金は 161,423,509 円に達しております。理事は定員7人に対して5人が就任し、2名欠員、監事は定員1人に対して 1 人が就任しております。また、未来バンクの融資部門として未来舎を1994年7月11日に設立しました。未来舎も民法667条に基づく組合として設立され、2007年3月31日現在において組合員3人、出資金 142,618,484 円に達しております。そのうち、未来バンク事業組合の出資金は 142,615,484 円になっております。

未来バンク事業組合の理事・監事の名簿及び略歴

理事長	田中 優	1957年生まれ、地方公務員。
業務執行理事	木村 瑞徳	1960年生まれ、会社員。
理事	奈良 由貴	1960年生まれ、団体勤務。
理事	吉田 達	1956年生まれ、人材開発トレーナー。
理事	岡田 純	1971年生まれ、税理士。
理事	欠	欠
理事	欠	欠
監事	水口 剛	1962年生まれ、公認会計士

※田中徹二氏は2007年3月で理事を退任した。

未来舎の理事・監事の名簿及び略歴

理事長	奈良 由貴	1960年生まれ、団体勤務。
理事	佐藤 正兵	1942年生まれ、団体勤務。
理事	欠	
監事	水口 剛	1962年生まれ、公認会計士。

2. 事業概要

(1) 概要

1994年4月5日に設立され、1994年7月10日に早稲田奉仕園で実質的な旗揚げを行った。マスコミ報道、口コミを通して組合員は徐々に増え、2007年3月末時点で組合員437人、出資金は1億6千万円を超えています。

未来バンクの融資部門として設立した未来舎は引き続き融資業務を行いました。

また、ニューズレターの発行などの事業も行いました。

(2) 融資事業

融資事業は未来舎を通して実施しております。未来舎は東京都知事に対する登録を行っているため、営業店は東京都内にしか設置できませんが、融資は全国的に行うことができます。

2006年度の新規融資は14件ですが、今年から融資先について公表することにしま

したので、その団体名は明示しています。すべてが事業融資でした。環境NGO、NPO(非政府組織、非営利組織＝市民団体)に対する事業融資がほとんどを占め、個人名であれ団体名であれ、いずれも非営利目的のものでした。2006年度の融資総額は、60,710,000円で、2006年度までも含めた累計は737,006,775円と、7億3千万円を突破しました。また前年、事業の失敗などにより、返済が遅延される債権が増えましたが、今年度はそれらの団体がそれぞれ返済を続け、債務額を減らしています。返済の意志はあり、貸倒れの扱いはしていません。昨年度の貸倒引当金の額は6,589,035円でしたが、今年度は6,446,747円と142,288円減りました。

(3) その他の事業

また、ニューレターは第47号(2006年4月)から第50号(2007年1月)の4号を発行しました。

3. 決算の概要

通信費を中心とした費用が287,035円であったのに対して、事業収入、その他の収入、未来舎業務委託収入の合計が390,975円で、103,035円の当期利益を計上しました。また、未来舎においては、金利収入は1,446,893円で、当期利益は、1,154,407円でした。

2006年度決算報告

2007年5月26日
未来バンク事業組合事務局

1. 損益計算書 (2006.4.1 - 2007.3.31)

未来舎業務委託収入	240,000
ニュースレター購読料収入	141,000
その他の収入	9,975
費用	-287,035
当期利益	103,940

なお、「未来舎業務委託収入」とは、未来舎の広報活動等についての包括業務委託契約に基づく業務委託収入である。「その他の収入」は預金金利等である。また、「費用」については、主として「切手代等」である。

2. 貸借対照表 (2007.3.31 現在)

預金	20,834,366	出資金	161,423,509
未来舎出資金	142,615,484	事業準備金	1,922,401
		当期未処分利益	103,940
合計	163,449,850	合計	163,449,850

3. 出資金異動明細

期首	当期増加	当期減少	期末
158,177,862	7,380,825	4,135,178	161,423,509

【参考】未来バンク連結決算(連結対象:未来舎)

1. 損益計算書 (2006.4.1 - 2007.3.31)

金利収入	1,446,893
ニュースレター収入	141,000
その他収入	9,975
費用	453,542
貸倒引当金繰入	-114,021
当期利益	1,258,347

2. 貸借対照表 (2007.3.31 現在)

預金	104,135,861	未払金	18,555
融資	69,585,307	貸倒引当金	6,475,014
未収金	645,377	出資金	161,423,509
		少数出資者持分	3,000
		事業準備金・未来舎剰余金	5,188,120
		当期未処分利益	1,258,347
合計	174,366,545	合計	174,366,545

(注)「少数出資者持分」とは、未来舎に対する出資金のうち未来バンク以外の出資者に係る分である。

3. 要管理債権

延滞期間	融資額(元本)	貸倒引当金	標準引当率
3ヶ月未満	0	0	10%
3ヶ月以上6ヶ月未満	0	0	20%
6ヶ月以上1年未満	0	0	30%
1年以上	12,893,493	6,446,747	50%

(注)延滞期間が3ヶ月以上の融資及び延滞期間が3ヶ月未満でもリスクの高いと思われる融資については、要管理債権として情報開示を行うとともに貸倒引当金を計上している。融資元本と未収利息の合計に貸倒引当率を掛け合わせるにより貸倒引当金を計上する。引当率は原則として標準引当率を用いるが、個別に変更することができる。

4. 事業準備金等(未来舎剰余金を含む)の状況

未来舎等の出資団体(現在は未来舎のみ)に対する出資金の10分の1を目標として計上する。

出資金	目標額	事業準備金等	未計上額
161,423,509	16,142,350	5,188,120	10,954,230


本決算の当期末処分利益の全額を事業準備金等として計上した場合には次のようになる。

出資金	目標額	事業準備金等	未計上額
161,423,509	16,142,350	6,446,467	9,695,883

監査報告書

監査の結果、上に掲げる未来バンク事業組合および未来舎を含めた連結決算の貸借対照表および損益計算書は、2007年3月31日現在の財政状態および同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めます。

2007年4月17日

監事 水口 剛 

2006年度利益処分(案)

2007年5月26日
未来バンク事業組合事務局

2006年度の利益処分は以下のとおりとし、配当は行わない。

	利益処分前	利益処分後
事業準備金	1,922,401	2,026,341
当期末処分利益	103,940	